

病原体別対策:

# シラミ

## 1. シラミとは

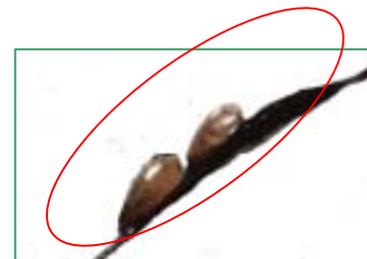
- ・ ヒトに寄生するシラミには、頭部に寄生するアタマジラミ、衣類に寄生するコロモジラミ、主として陰毛に寄生するケジラミの3種がある。
- ・ シラミは皮膚から血液を吸い生きるが、この時シラミの唾液のたんぱくが皮膚にアレルギー反応を引き起こし、痒みが生じるといわれている。
- ・ わが国では、アタマジラミ症が12歳以下の子供を中心に増加の傾向がある。また、わが国を含め世界的にコロモジラミの罹患者数が増加している。

【表1: シラミ(成虫)の特徴】

| ヒトに寄生するシラミ  | 成虫の特徴   |
|---|---|
| アタマジラミ<br> | 体長 2~4mmで全体が灰白色。血液が消化管内にある場合は黒ぼく見える。1ヶ月に約100個の白い卵(1日に3~5個)を産み、約1週間で孵化し、さらに2週間後に成虫となる。<br>そのため1週間以内に患者全員を治療することが重要である。 |
| コロモジラミ  | アタマジラミよりひとまわり大きい。形態上の区別はつかない。   |
| ケジラミ<br>   | 体長 1~2mm カニに似た形をしている。   |

## 2. 特徴

- ・ 肉眼で確認できる大きさなので、子供の髪の毛、特に後頭部を見つけやすい。
- ・ 卵は、髪に植えつけられるように付着しており白く見え、2~3倍程度の虫眼鏡で確認できる。



毛に付着しているケジラミの卵

### 3 . 感染経路

- アタマジラミ症 : 直接的な頭部の接触。集団生活の場や家族内で寝具、タオル、帽子、ロッカーなどの共用により伝播する。
- ケジラミ症 : 性的接触
- コロモジラミ : 直接的な接触。寝具、タオル、衣類、ロッカーなどの共用により伝播する。衣服の縫い目に虫卵を産みつけ成虫となり、吸血の時に皮膚上を移動する。

### 4 . シラミの伝播予防策

【表1:シラミの伝播防止対策】

|                            | 項目                    | 伝播防止対策   |
|----------------------------|-----------------------|--|
| ア<br>タ<br>マ<br>ジ<br>ラ<br>ミ | 対策                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準予防策+接触予防策</li> <li>・軽度の接触では伝播しない(ピョンピョン飛び回ることはない)。</li> <li>・頭同士の濃厚接触を避ける。</li> </ul>  |
|                            | 患者配置                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者同士で互いのベッドに移動して遊ぶ等、濃厚接触のリスクが大きい場合は、<u>個室管理、あるいはコホート</u>が望ましい。</li> <li>・小児の場合、母親、家族にはシラミがすでに寄生していることがあるため、自覚症状の確認をする。寄生が疑われる場合は、患児とベッドを共有しない。</li> </ul>  |
|                            | リネン                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・枕、枕カバー、ブラシ、頭を拭くタオル、帽子などは患者専用にする。</li> <li>・リネン交換は防護具(グローブ、エプロン)を着用して実施する。使用後のリネンは、ビニール袋に密閉して「シラミ」「日付」を明記しランドリーに下す。</li> <li>・私物リネンの洗濯は、60～80 の湯に10分つけた後、一般の洗濯機を使用して可。</li> </ul>   |
|                            | 処置・ケア<br>器具使用後の<br>処理 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗髪は、グローブ、ガウンを用いて実施する。洗髪車等は特別な消毒は不要で、洗浄のみでよい。</li> <li>・食器は通常の処理でよい。</li> </ul>   |
|                            | 入浴<br>清掃              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴は通常に実施してよい。水中での感染はまずない。</li> <li>・患者環境は通常の清掃でよい(汚れを洗剤で落とす)。</li> </ul>   |
|                            | 駆除方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スミスリンパウダー、またはスミスリンシャンプーを購入(市販)</li> <li>パウダーの場合: 頭髪の場合は約7g、陰毛の場合は約2g使用</li> <li>毛の生え際に、薬がいきわたるように散布しタオルで覆い、1時間後に洗い流す。</li> <li>シャンプータイプは5分後に洗い流す。</li> <li>2～3日あけて数回繰り返す。</li> <li>・薬剤を塗布した翌朝は、死んだシラミを落とすように、頭髪を丹念にブラッシングする。</li> <li>・長すぎる頭髪はカットすることが望ましい。</li> </ul> |
| コ<br>ロ<br>モ<br>ジ<br>ラ<br>ミ | 対策                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準予防策+接触予防策</li> </ul>   |
|                            | リネン                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・虫卵は衣類の繊維、特に縫い目に生みつけられている。</li> <li>衣服の共有使用はしない。濃厚接触は避ける。</li> </ul>  |
|                            | 洗濯                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣類は60～80 の湯に10分以上つけた後、通常の洗濯を行う。</li> </ul>   |
|                            | 入浴<br>清掃              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴は通常に実施してよい。水中での感染はまずない。</li> <li>・患者環境は通常の清掃でよい(汚れを洗剤で落とす)。</li> </ul>   |
|                            | 駆除方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚科受診後、ローションやエアロゾルタイプの殺虫剤を塗布。</li> </ul>   |
| ケ<br>ジ<br>ラ<br>ミ           | 対策                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準予防策</li> </ul>   |
|                            | 入浴<br>清掃              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴は通常に実施してよい。水中での感染はまずない。</li> <li>・患者環境は通常の清掃でよい(汚れを洗剤で落とす)。</li> </ul>   |
|                            | 洗濯<br>その他             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣類は60～80 の湯に10分以上つけた後、通常の洗濯を行う。</li> <li>・性的パートナーの同時治療を行う。</li> </ul>  |
|                            | 駆除方法                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・陰部以外に寄生するシラミも見つけて駆除する。</li> <li>大腿、胸部、腋窩、顎髭、睫毛、眉毛</li> <li>・陰部の除毛は必ずしも必要ない。</li> <li>・ローションやエアロゾルタイプの殺虫剤を塗布。</li> </ul>  |